

参加対象

- 経営幹部、労組幹部
- 人事・労務部門の管理者・担当者
- 本テーマに関心のある方

参加費

無料
(フォーラム・パーティとも)

申込方法

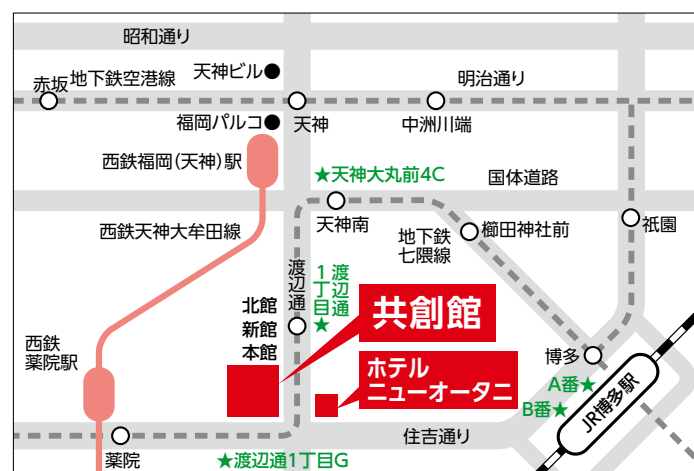
WEBからの申込受付となります。
右記のQRコード、もしくは検索にて申込サイトに
アクセスしてお申し込みください。
申込締切日：10月5日(月)



九州労使フォーラム で 検索

お申込にあたり 注意事項

- ・複数名でのご参加も可能ですので、ぜひ関係者の皆様にもお声がけのうえご参加ください。
- ・申込確定メールに「参加証」のURLを記載しております。当日出力のうえご持参ください。
- ・会員企業様を優先してお申込みを受付させていただきます。
- ・参加者変更やキャンセルを希望される場合は、事前に担当者までご連絡ください。
- ・皆さまに日頃の感謝をお伝えする場として本会を企画いたしております。
皆さまからのご祝儀、ご祝花等は、謹んで固くご辞退申し上げます。
- ・会場の収容定員の関係で、申込みを締め切らせていただく場合がございます。お早めに
申込みをいただけますと幸甚に存じます。



【地下鉄】(七隈線) 渡辺通駅下車(電気ビル本館B2Fへ直結)
【西鉄】西鉄薬院駅より徒歩7分
【バス】・JR博多駅バス停B番より発車する全て(薬院・六本松方面)に乗車可能
(10分)→渡辺通1丁目G降車すぐ
・JR博多駅バス停A番より300番台(みずほPayPayドーム福岡方面)、
BRT(連接バス)もしくはK(九大伊都キャンパス方面)に乗車(10分)→
渡辺通1丁目電気ビル共創館前降車すぐ
・天神大丸前バス停4Cより乗車(5分)→渡辺通1丁目電気ビル共創館前降車すぐ
【タクシー】天神より5分、JR博多駅より7分、福岡空港より25分



創立70周年記念
オリジナルキャラクター プロプロ

【お問い合わせ先】 **公益財団法人 九州生産性本部**
創立70周年記念事業担当：案浦、池野、京屋、米山 #590Ⓢ
TEL 092-771-6481
〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目1-82 電気ビル共創館6階

当本部事業の案内は会員企業・労組のほか、一般の企業・労組にもお送りしております。今後、このような経営・教育等の講座案内が一切不要な場合は、上記に記載の担当者または当本部お客様相談窓口までご連絡ください。

九州生産性本部 創立70周年記念 九州労使フォーラム&記念パーティ

九州労使フォーラム2026

働く人々に喜びを

～変革期における未来の成長デザイン～

人口減少、労働力不足、人的資本経営、働き方の多様化、エンゲージメント向上など、企業と働く人を取り巻く環境は大きく変化しており、従来の枠組みを超えた労使関係が、これまで以上に求められています。

九州労使会議・九州労組生産性会議・九州生産性本部では、毎年産業界労使の共通課題の共有と解決に向けたフォーラムを開催してまいりました。

本年度の九州労使フォーラムでは、「働く人々に喜びを～変革期における未来の成長デザイン～」をテーマに掲げ、これからの時代に求められる新たな労使関係と働く人々の成長のあり方を展望する「九州生産性本部創立70周年記念事業」として、開催いたします。

経営の第一線でご活躍の経営者の方、生産性運動を労働側より支える労組トップの方、そして、労使関係の専門家の3名による「パネルディスカッション」や「特別講演」を通じて、これからの働き方や労使関係の方向性について実践的な示唆を得る場としたいと考えております。

企業労使の方の多数のご参加をお待ちしています。

※フォーラム終了後には、皆様への感謝の意を込め、ささやかながら「九州生産性本部創立70周年記念パーティ」を開催いたしますので、併せてご参加を賜りますよう、ご案内申し上げます。



2026年**10月29日** 木 14:00～18:40

【九州労使フォーラム】14:00～17:10

電気ビル共創館 4階 みらいホール 福岡市中央区渡辺通2丁目1-82

【九州生産性本部創立70周年記念パーティ】17:30～18:40

ホテルニューオータニ博多 4階 鶴の間 福岡市中央区渡辺通1丁目1-2

主催 九州労使会議 九州労組生産性会議 九州生産性本部

スケジュール

開会 あいさつ

14:00～14:10

九州労使会議 代表理事 橋本 上

[九州電力株式会社 代表取締役副社長執行役員]
[公益財団法人九州生産性本部 副会長]

パネル ディスカッション

14:10～15:45

**「働く人々に喜びを」
～変革期における未来の成長デザイン～**

〈パネリスト〉

ロイヤルホールディングス株式会社

取締役会長 菊地 唯夫氏

[日本生産性本部サービス産業生産性協議会 副代表幹事]

全国労働組合生産性会議（全労生）

議長 神保 政史氏

[日本労働組合総連合会（連合） 事務局長]

〈パネリスト兼コーディネーター〉

法政大学 キャリアデザイン学部 教授

法政大学大学院 地域創造インスティテュート 教授

梅崎 修氏

特別講演

16:00～17:10

**「行動する力!生きる力!」
～最新脳科学から最高の人生をつくる方法～**

精神科医・作家 樺沢 紫苑氏

記念 パーティ

17:30～18:40

創立70周年記念パーティ

ホテルニューオータニ博多 4階 鶴の間

日頃の感謝をお伝えするとともに、講師・パネリストやご来賓の皆様にも
ご参加いただき、創立70周年記念パーティを開催いたします。

ゲスト紹介

パネリスト

ロイヤルホールディングス株式会社 取締役会長

菊地 唯夫氏



1965年神奈川県生まれ。1988年早稲田大学政治経済学部卒業後、株式会社日本債券信用銀行（現 株式会社あおぞら銀行）入行。1993年6月フランスESSEC経済商科大学院大学（ビジネススクール）卒業。1997年株式会社日本債券信用銀行秘書室秘書役（頭取担当）を経て、2000年2月ドイツ証券会社東京支店へ入社、投資銀行本部ディレクターを務める。2004年4月ロイヤル株式会社（現 ロイヤルホールディングス株式会社）に入社。執行役員総合企画部長兼法務室長、取締役管理本部長兼総合企画部長兼法務部長などを歴任し、2010年3月同社代表取締役社長に就任。2016年3月同社代表取締役会長（兼）CEO、2019年3月同社代表取締役会長を経て、2026年3月より同社取締役会長（現任）。

主な公職に、京都大学経営管理大学院客員教授、（公財）日本生産性本部サービス産業生産性協議会副代表幹事、（公社）経済同友会副代表幹事、（公財）日本生産性本部生産性常任委員会委員、経済産業省産業構造審議委員、他多数。

全国労働組合生産性会議（全労生） 議長

神保 政史氏



1989年法政大学経営学部卒業後、三菱電機株式会社入社。2002年8月三菱電機関連労働組合連合会事務局長。2003年8月より三菱電機労働組合中央書記長。三菱電機労働組合中央副執行委員長を経て、2010年8月より三菱電機労働組合中央執行委員長、及び三菱電機関連労働組合連合会会長に就任。2014年7月電機連合副中央執行委員長、2016年7月電機連合書記長を経て、2020年7月より電機連合中央執行委員長に就任。2024年7月に役職名称変更により電機連合会長。2025年10月連合事務局長を兼務し、現在に至る。

パネリスト兼コーディネーター

法政大学 キャリアデザイン学部 教授

法政大学大学院 地域創造インスティテュート 教授 梅崎 修氏



大阪大学大学院経済学研究科博士後期課程修了。博士（経済学）。政策研究大学院大学にて日本学術振興会特別研究員を経て、2003年より法政大学キャリアデザイン学部勤務、2015年より教授。2013～2014年にはロンドン・スクール・オブ・エコノミクス（LSE）客員上級研究員を務めた。専門は労働経済学、労使関係、人事組織経済学、キャリア研究、オーラルヒストリー。企業の人事制度や人材マネジメント、働く人のキャリア形成、日本的雇用システムなどについて、統計データと現場への聞き取りの双方から研究を重ねている。特に、労使協議や労働組合の機能、戦後日本の労使関係の形成過程に加え、日本生産性本部の活動や生産性運動が労使関係の形成に果たした役割について長年研究している。著書『日本のキャリア形成と労使関係―調査の労働経済学』で日本労務学会賞（学術賞）、労働関係図書優秀賞を受賞。共著『日本的雇用システムをつくる1945-1995』で沖永賞を受賞。

特別講演

精神科医・作家 樺沢 紫苑氏



札幌医科大学医学部卒。2004年から米国イリノイ大学精神科に3年間留学。帰国後、「情報発信によるメンタル疾患の予防」をビジョンに掲げる。10年以上に渡り毎日配信されているYouTube人気チャンネル「樺沢チャンネル」（登録者約70万人）、Facebook（約15万人）、X（フォロワー約12万人）やメルマガなどを通じて、脳科学や心理学に基づいた「仕事や日常生活ですぐに使える実践的なコツ」を分かりやすく発信している。著書は50冊を超え、累計発行部数270万部を超えるベストセラー作家。シリーズ100万部を突破した『アウトプット大全』をはじめ、『神・時間術』『ストレスフリー超大全』『言語化の魔力』など話題作を多数連発。近年も、認知行動療法を落とし込んだ『写文セラピー練習帳』や、最新の脳科学から効率的な学び方を説く『勉強脳』など精力的に新刊を発表。AI時代を生き抜くための実践的なセルフケアと成長戦略を提唱し、圧倒的な支持を集めている。